

## 令和 8 年度 滑川市立西部小学校 アクションプラン

アクションプラン - 1 -	
重点項目	学習指導
重点課題	学びに手ごたえを実感する子供の育成
達成目標	漢字・計算の基礎技能の習得率 80% 以上の子供の割合 80% 以上を目指す。
方 策	<p>① 習得すべき内容を明らかにし、繰り返しの指導や補充的な学習を取り入れた指導を行い、つまづきがあれば、それに対応した指導で補う。また、既有的知識、既得の技能を関連付けて考えたり、他の学習や生活の場面で活用したりして、より確実に習得できるようにする。</p> <p>② ①の評価として、学期末の評価テストやチャレンジテストに向けて、学級の実態に応じた問題に取り組ませるなど、習熟を図る。</p> <p>③ 図書に親しむ機会を意図的に増やすよう、図書室の積極的な利用を働きかける。学期ごとの図書貸し出し目標冊数を達成できるように、朝の身支度が終わった児童から読書に取り組み、落ち着いて 1 日を始められるようにする。</p>

アクションプラン - 2 -	
重点項目	生徒指導
重点課題	気持ちのよい挨拶ができる子供の育成
達成目標	気持ちのよい挨拶ができるようになるための自分の目当てを決め、それを達成できたと感じる子供の割合 80% 以上を目指す。
方 策	<p>① 学期に一度、気持ちのよい挨拶ができるようになるための自分の目当てをもつ場を設け、日頃から挨拶に関する意識を高める。</p> <p>② 学校生活の中で、時と場合に応じてどのような挨拶をするのがよいのかを考える機会をもつ。</p> <p>③ 気持ちのよい挨拶をしている子供を褒め、そのよさを広めていく。</p> <p>④ 委員会と連携して、挨拶運動や掲示物、企画、放送等を通して、挨拶の大切さについて考える機会をつくる。</p>

アクションプラン - 3 -	
重点項目	健康づくり
重点課題	健康な心や体を目指し、目当てをもって生活する子供の育成
達成目標	<p>元気もりもり西部っ子（生活チェック表）で健康づくりのための行動に取り組むことができた子供の割合 80% 以上を目指す。</p> <p>（「体のこと」「心のこと」「みんなといっしょによりよく生きること」等から健康づくりの目当てを決め、取り組むことができたと感じる児童の割合）</p>
方 策	<p>① 児童が自分の生活を振り返り、心や体が元気に過ごせる生活の目当てをもつ場を設定する。</p> <p>② 運動委員会、保健委員会を中心とした情報発信を行う。（健康を目指すための取組等）</p> <p>③ 進んで体力の向上に取り組むことができる環境づくりに努める。</p>